



寒いお正月、温泉でゆったりと温まりませんか？



国民宿舎清嵐荘オープン (5ページに記事掲載)

- 2ページ 年頭のごあいさつ
- 6ページ 民生児童委員の改選
- 10ページ うんなん日和
- 16ページ 雲南病院だより
- 20ページ わが家のHOPE
- 23ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



どうぶつ★えいごカフェも開催されました。
教育フェスタ2019 (12ページに記事掲載)



年頭のごあいさつ

雲南市長 速水雄一

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、ご家族お揃いで新しい年をお迎えになられましたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は皇位継承により、5月に「平成」から「令和」になり、さまざまな皇位継承式典が執り行われ、新たな時代が幕を開けたところであります。令和の時代が平和であり、幸多き時代となるよう国民の一人としても努めてまいります。

この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められております。一方、人口をみると日本全体が減少する中で東京一極への集中は続き、地方の人口はより減少し、また農地や山林は荒廃の一途を辿っている状況にあります。こうした状況の中で市町村は、これまでも増して安全・安心な暮らしを守るため、「令和」に込められた思いをかみしめ、地域づくりの取り組みが必要と考えます。

さて、昨年を振り返りますと雲南市では、4月に株式会社竹中工務店、ヤマハ発動機株式会社および特定非営利活動法人エティックと連携協定を締結し、これまでの子ども・若者・大人チャレンジに企業チャレンジを加え、地域と市内外の企業が協働し、本市の社会課題を解決させる取り組みをスタートさせました。

また、これまで整備を進めてまいりました雲南市中心市街地商業施設「コトリエット」が7月、国民宿舎清嵐荘が11月にそれぞれオープンし、活力とにぎわいのあるまちづくりの推進に大きな効果があることを期待しております。さらに雲南市立病院も病院建設基本構想から8年にわたる歳月を経て10月にグランドオープンし、安全・安心なまちづくりのために地域医療の充実を図ってまいりました。



年頭のごあいさつ

雲南市議会 議長 山崎正幸

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた令和2年の新春をお健やかに迎えのこととお慶びを申し上げます。

昨年、わが国では、5月に皇太子が第126代天皇に即位され、元号が「令和」に改元されました。

10月22日には、即位礼正殿の儀が厳かに執り行われ、ご即位を公に宣明されたところであります。世界平和の実現と、日本の繁栄を切望するものであります。

10月には、関東地方、甲信地方、東北地方等に上陸した台風19号により、暴風や豪雨、そして、停電により甚大な被害をもたらし、多くの方が被災されました。

改めて心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りすると同時に、不測の自然災害への対応と備えをしっかりと学ぶ必要を痛感しております。

一方、スポーツ界に目を向けますと、日本で開催されたラグビーワールドカップ2019日本大会において、日本は史上初の決勝リーグに進出するという快挙を達成され、また、その話題性からONLINEが流行語大賞に選ばれるなど、私たち国民を元氣付ける明るいニュースも届きました。

さて、今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックの年であり、わが国で夏季オリンピックが開催されるのは昭和39年の開催以来56年ぶり二回目であります。

本年は、人口対策として子育て世代の流出に歯止めを掛け、Uターン者の増加を図るため、子育てに係るきめ細やかなサービスの提供、そして安心して子どもを産み育てることができる環境整備を一層強化しなければなりません。

また、現在、取り組んでいる子ども・若者・大人・企業チャレンジは、社会課題の解決と市民生活の向上に向けた取り組みで、全国的にも注目されていますが、こうしたチャレンジの取り組みから、市民の手で市民のチャレンジを後押しして行こうという活動が生まれてきています。さらには地域自主組織の「円卓会議」から雲南市政における政策が提言されるようになってきています。こうした取り組みを雲南市としても大切に、自助、共助、公助が適切に効果的に組み合わさりながら、地域で安心して暮らせるまちをつくってまいります。

そのためには、行政や地域自主組織をはじめとする関係団体や多様な関係者が協働しながら地域全体を支え合う体制をつくっていくことが今後、非常に重要であります。こうした動きを一層拡大させ、これまで以上に「定住基盤の整備」と「人材の育成・確保」を重点戦略として取り組むことにより人口の社会増をめざしてまいります。

新しい年を迎え、雲南市は、これまでの歩みと成果を大切にしながら、市民の皆様とともに一歩一歩力強くまちづくりを進めてまいりますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、年頭のごあいさつといたします。

大会では33競技339種目が行われるとのことですが、出場される選手の皆様のご活躍と大会の成功を心から念願するものであります。

雲南市においては、雲南市立病院のグランドオープン、雲南中央学校給食センター、雲南市中心市街地商業施設「コトリエット」、国民宿舎清嵐荘などがオープンしました。

これらの施設を活かした取り組みが、本市がめざす「人口の社会増」および「地方創生」のまちづくりの基盤となるよう大いに期待するとともに、各地域の有形・無形の財産を整備し、交流人口の拡大や地域の活性化を図って、全市の均衡ある発展を願うものでございます。

雲南市議会では、議会改革の一環として設置した「議会ICT化検討会議」において、議会活動の見える化を推進し、議会情報を市民の皆様と共有するため、昨年9月議会からタブレットを導入し、本会議はもろろん、議会報告会などさまざまな議会活動に活用しているところです。

今後「開かれた、市民に信頼される議会」をめざして、議会の活性化と権能強化に向けて積極的に取り組み、分権時代に適応した責任ある役割を果たしていく所存でございます。

結びに、新年は、未来への大いなる可能性を感じさせる年で、繁栄の年と言われています。雲南市の飛躍を願い、皆様にとって健やかで実り多い年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

出雲湯村温泉

国民宿舎 清嵐荘 オープンの案内

国民宿舎清嵐荘が令和元年11月19日(火)にオープンしました。皆さんの利用をお待ちしております。

予約申込・問い合わせ先
国民宿舎清嵐荘 ☎ 0854-75-0031
(受付時間：7時～22時)



宿泊

宿泊料金 (1人あたり) 単位:円(税込)

区分	1人1室利用 (洋室/和室/和洋室)	2人1室利用 (洋室/和室/和洋室)	3人1室利用 (和室/和洋室)
中学生～大人	11,000～	9,900～	9,350～
小学生	—	6,380～	5,830～
幼児(4歳～)	—	4,730～	4,180～
風呂付のお部屋	上記料金に550円を加算		

※表の金額は1泊2食付きの料金です。
※表の金額にはサービス料、入浴料が含まれています。
※4歳未満は宿泊無料。食事代は別途相談ください。
※入湯税 大人150円(12歳未満は無料)を別途いただきます。

日帰り宴会プラン

宴会料金 (1人あたり) 単位:円(税込)

プラン	料金
特別	8,250
松	6,050
竹	4,950
梅	3,850

※飲み物代は含まれていません。



日帰り入浴

入浴料金 単位:円(税込)

種別	1回	回数券 (12枚綴り)
中学生～大人	550	5,500
小学生	270	2,700
幼児(4歳～)	160	—
4歳未満	無料	—
家族風呂	上記料金に加え、1時間あたり550円	

※入浴時間 11時30分～20時(最終受付 19時30分まで)
※タオル200円、バスタオル(レンタル)200円も用意しております。

【問】産業施設課 ☎ 0854-40-1093

雲南ソーシャルチャレンジ大発表会を開催しました!

11月17日(日)、子ども、若者、大人、企業が世代や立場を超えて学び合い、つながりを深めることを目的に雲南ソーシャルチャレンジ大発表会を雲南市役所本庁舎で開催し、約200人が来場されました。

チャレンジャーズピッチ

さまざまな分野で活躍する高校生や大学生、若者、大人、企業等24組がこれまでの取り組みと熱い想いを発表し、来場者と意見交換を行いました。

発表テーマ

- 子どもチャレンジ 少子高齢化の解決に向けた取り組みやALS^{※1}患者の方を笑顔にするための取り組み等
- 雲南コミュニティキャンパス(U.C.C) 市内事業所等でのインターンシップの取り組みや海外留学
- 若者チャレンジ 元気で生きやすい社会に向けた取り組み等
- 大人チャレンジ 地域での事業の見直しや消防団のあり方について調査結果と地域への提案
- 企業チャレンジ スローモビリティ^{※2}による移動課題解決やIoT^{※3}技術を用いた地域づくり等の取り組み
- 産業創出 事業を通じた地域づくり等

※1 ALS:筋萎縮性側索硬化症 ※2 スローモビリティ:電動低速車両 ※3 IoT:Internet of Things(モノのインターネット)



子どもチャレンジ「多文化共生」



U.C.C「インターンシップでの取り組み」



産業創出「事業を通じた地域づくり」

未来の円卓会議

「テクノロジー×まちづくり」をテーマに、さまざまな分野のチャレンジャーに未来の社会や技術について話題提供いただき、来場者と共に未来を語り合いました。



「未来社会とサービス政策」について話す柴田寛文さん(経済産業省)



意見交換の様子

チャレンジワークショップ



最後に作戦会議の内容を発表する様子



未来の教室の様子

子どもチャレンジ、若者チャレンジ、大人チャレンジ、企業チャレンジそれぞれの分野に分かれ、これからのチャレンジを考える作戦会議を行いました。子どもチャレンジでは、経済産業省の「未来の教室」も同時開催され、最新技術による教育を体験しました。

未来技術体験ブース

プログラミング技術等を体験できる11のブースで、小学生から大人までが楽しく未来を感じることができました。



未来技術を体験する来場者



企業チャレンジの作戦会議に参加した皆さん

民生委員・児童委員、児童委員、主任児童委員の改選

主任児童委員の改選

12月2日(月)、この度退任された48人の民生委員・児童委員および主任児童委員(以下、民生児童委員)への感謝状と、12月1日(日)から委員を委嘱された方々への委嘱状の伝達を木次経済文化会館チェリヴァホールで行いました。伝達式では民生児童委員を代表して朝日照男さん(大東町)が「社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行うことを約束します」と誓いの言葉を



▲代表して委嘱状を受領する石原善雄さん(木次町)

を述べた後、民生児童委員に選ばれた方全員で、「民生委員信条」「児童憲章(前文)」を読み上げました。

民生委員制度は大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、平成29年には、制度創設100周年を迎えたところです。

制度創設以来、地域における福祉の推進に大きな役割を果たしていただいております。地域および住民に密着した活動は今後も大きく期待されています。また、一方では、民生児童委員だけに大きな負担がかからないよう、地域全体で支えていくことも必要となっています。

民生児童委員の活動内容とともに、退任された委員と今回委嘱された委員の皆さんを紹介いたします。

民生委員・児童委員、主任児童委員とは

民生委員は、民生委員法に

基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の特別職の地方公務員で、児童福祉法に定める児童委員を兼ねることとされています。また、活動の対価としての報酬はなく、ボランティアとして活動しています(ただし、交通費等の費用弁償は支給されています)。また、主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、平成6年1月に制度化されました。

民生児童委員は、自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たしています。

どんな活動をしていますか

民生児童委員は、地域福祉の担い手として、住民個々の相談に応じ、その生活課題の解決にあたるとともに、地域全体の福祉増進のための活動にも取り組んでいます。こうした民生児童委員の具体的な活動内容は次のとおりです。

- 1. 社会調査**
担当区域内の住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。
- 2. 相談**
地域住民が抱える課題について、相手の立場に立ち、親身になって相談に応じます。
- 3. 情報提供**
社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。
- 4. 連絡通報**
住民がそれぞれのニーズに応じた福祉サービスを得られるよう、関

係行政機関、施設、団体等に連絡し、必要な対応を促す「つなぎ役」としての役割を果たします。

5. 調整
住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスの提供が得られるように支援します。

6. 生活支援
住民が求める生活支援活動を自ら行い、また支援体制をつくっていきます。

7. 意見具申
活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じて民生児童委員協議会をおして関係機関等に意見を提起します。

民生児童委員には、法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。生活上の心配事や困り事などがありましたら、担当地区の民生児童委員に気軽に相談ください。

民生委員・児童委員 退任者

(敬称略)

町名	氏名	町名	氏名	
大東町	中西 康一	木次町	市場 ヒロエ	
	古瀬 文則		田中 隆行	
	大村 直人		橋本 一枝	
	藤原 正明		松本 光	
	曾田 勝正		周藤 裕子	
	山本 徹		細木 経夫	
	加藤 一郎	鐘撞 知幸	三刀屋町	田中 英子
	岡田 幹雄	名原 圭治		
	兒玉 祐治	高橋 敏朗		
	永瀬 睦夫	後藤 章		
	安田 幸正	神田記代子		
	中西 勝子	石飛 康子		
加茂町	黒川 弘義	吉田町	福間 昇	
	加藤 隆徳		藤原 豊徳	
	内田紀美子		渡部みさえ	
	坪倉 礼子		大谷 忠	
	原 日出男		石飛喜美子	
	松浦 敏雄		板垣 末男	
木次町	金築美代子	掛合町	宮崎真理子	
	末次 照江		藤原 正徳	
	宇田川一徳		原 裕司	
	谷岡美栄子			
	渡部 昭男			

主任児童委員 退任者

(敬称略)

町名	氏名	町名	氏名
大東町	蓮岡 智	三刀屋町	山根 充子
木次町	山本 悦子		

民生委員・児童委員 委嘱者

任期：令和元年12月1日～令和4年11月30日

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
木次町	北側、上口、浜谷	高橋 一	芦原、瀬の谷、引野、大島	若槻 栄子
	東大谷、天殿、小川上	景山由記枝	久の元、さくら、水谷、能間、案内	◎石原 善雄
	坂本口、万場	室下 茂安	吉井上、吉井下、中の段1、中の段2、正理	錦織 主
	川上上、川上下、大川上、駅前、大川下	錦織 正	槻之屋	川角アキヨ
	新殿、古殿、井戸、上宇山、下宇山、城角	宇都宮 晃	前側、東、漆仁	西村 謙一
本谷上、本谷中、本谷下、中谷上、中谷下	梅木 修治	門、野谷、石、山方、尾原	龜山 眞二	

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
三刀屋町	五反田、滝谷、成畑、上萱原1、上萱原2、上萱原3、萱原住宅、西の原団地1、西の原団地2	岡田 朝子	上ノ段1、上ノ段2、市場、峠	福岡美紀江
	下萱原上、横町上、横町、畑ヶ中、上町上、上町下、コーポパ	大前 榮子	上口1、上口2、中口、多久和森谷、大倉	渡部 敦正
	下萱原中、中町1、中町2、中町3、中町4、下町1、下町2	山田 稔寛	多久和下口、栗谷郷、栗谷谷	若槻 繁雄
	駅前1、駅前2、旭町1、旭町2、旭町若者住宅	陶山 保子	上乙多田上、上乙多田下、下乙多田、坂本郷、南側、松杉谷	安部 邦夫
	三谷、地王、基町住宅1、基町住宅2、教職員住宅、高校住宅	須山 良枝	鳥日横原、深谷上、深谷下、加食田郷、栗原、禪定	名原 智亮
	東町、下熊谷、梅が丘、三刀屋団地1、三刀屋団地2	名原みや子	宮内、殿河内上、殿河内中、殿河内下、太田、明石、御城山、成木下津原	霧亀 正義
	上給下、宮谷、上給下団地	小川 文子	作り石、前根波中、前根波下、後根波	飯塚 勝巳
	中給下、八幡、峯寺馬場	山根 靖子	里坊畑、里坊郷上、里坊郷下、里坊後	小村 智子
	若宮、伊萱上、伊萱寺谷、伊萱下谷	廣田 義生	神代、六重上、六重中、六重下	奥田 秀則
	後谷上、後谷下、屋内上、屋内東、屋内西、大谷	高橋 利和	紙屋、堂々、宮畑	◎多賀 静香
	前谷、古城後谷、古城下口、尾崎上、尾崎下、古城若者住宅、古城住宅、城北、大門町	勝部 俊治	須所上、須所下、坂本森谷、中野下谷	三ツ木育子

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
吉田町	芦谷、杉戸、梅木、川原町(瑞光団地)	◎藤原 文雄	川原町(瑞光団地除く)	三嶋 恭子
	菅谷、高殿、川尻	田部 浩二	曾木、上山	堀江 俊博
	大吉田、上町、下町	梶薦 瑞恵	深野、川手	大島 高治
	宇山、民谷	大島 啓史		

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
掛合町	川上、井原谷、大向、平岩、平岩団地、穴見谷	板垣 重夫	菅原、保関谷、大谷、矢谷、中組	白築久美子
	上町、中町、下町、タウンズイン下町、西側	米原 伸子	下組、北迫、滝谷	高尾 正男
	上佐中、中佐中、下佐中、警察官住宅、下佐中教職員住宅	原 助広	上刀根、下刀根、宮内、朝原、福田、元上町、上町、タウンズイン波多	奈須 宏史
	緑ヶ丘、緑ヶ丘団地、郡、中郡団地、下郡団地、郡教職員住宅	白菊 眞二	柄栗、郷、小原、成、田上、栄町、中町、新町	◎三浦 齊
	十日市、松尾、金原、大志戸、奥明、西谷	板垣ひとみ	本谷、宮崎、竹之尾八重滝、出来山	坪倉 史朗
	上多根、中多根、萱野	石飛 悟	寺谷、穴見	小田草 茂
舟津、下多根、志食、長迫	小畑 初江			

主任児童委員 委嘱者

(敬称略)

担当区域	氏名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
大東町内全域	井上 禧宏	木次町内全域	島 克代	吉田町内全域	吉長 寿子
	西村 とし		佐藤 文子		大島 麻里
	白野 敬子		周藤 正己		石飛由美子
加茂町内全域	石原 敬子	三刀屋町内全域	中村 七朗	掛合町内全域	金山由美子
	田中 敬子		松前みゆき		
	藤原美紀子		富田 眞樹		

雲南市民生児童委員協議会	会長	朝日 照男 (大東町)	副会長	多賀 静香 (三刀屋町)
--------------	----	-------------	-----	--------------

◎印は各町単位の民生児童委員協議会会長

(敬称略)

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
大東町	光、東町北、東町上、東町下、東町南	佐藤 安政	尾崎、郡家、山根口、大多和	野々村節子
	上町、中町	鳥谷 祐子	上原口、中原口、下原口、前原一、前原二	兒玉 昭雄
	西本町、神田町、北町	西村 武	陰地、日南、峰、本郷、若木、師弟	鶴原 憲治
	南本町、本町、グランデ7	狩野 泰秀	川筋、後谷、神代、表佐世	原 幸雄
	西町、大木原	上代 昇	杉谷、潤谷、狩山、城山	安部 厚雄
	越戸、古城、織部	内田 晴臣	中筋、原口、芹谷、グランデ6	加納 幸治
	田中上、田中下、グランデ1、グランデ2、グランデ3	新田 康二	免別、半戸、宮下、宮上	春木 英文
	新庄西、新庄東、新庄南、グランデ4、グランデ5	日野俊二郎	清久上、清久下、川西、西の宮	佐藤 祐治
	新庄西、新庄東、新庄南、グランデ4、グランデ5	岩佐 倫男	東上、宮内、上市場、福畠、メゾン阿用、明賀谷、中盛、下岡	陶山 隆之
	清田、金成上、金成下	石倉 脩	横手谷、掛屋、三峠、柿の本	◎朝日 照男
	泉谷、柿坂、ふれあいの丘	原 照夫	太聖、日向、大井、長谷、下区	渡部 澄雄
	駅前	石飛 克己	上組、段原、中組、殿居敷、下組	植田 孝憲
	駅前	郷原 澄子	山王寺本郷、和野	高島 幹雄
	上組、宮ノ下、中組、下組、メゾン春殖、向島	遠田 博	薦澤、引坂	経種 行義
	横町、本町、上ヶ、馬田寺、山王、越前、針江	野々村光子	須賀、八所	森吉 正司
	荒井町、城之越、馬場、高峰、松尾	佐々木睦美	北村、南村	岩田 泰成
	芦谷、鶴、畑	横原 和雄	飛石、温泉、中屋	曾田 富代
	奥遠所、中遠所、下遠所	山崎 道雄	小河内、刈畑、森木、奥山	松本 廣志
	宮ノ谷、宮内谷、西谷、中組、石井谷、下組	石飛 司	塩田	加納 賢二
	上組、上仁和寺、本岩根、中岩根、九量、西廻	武田 積代	笹谷、箱淵	高橋 悦子

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
加茂町	立原、近松	内田 聡	松ノ前、神原東・神原西、メゾンエスポワール	影山 敏雄
	南大西、飯の木、グラン加茂	長崎 正	高見、愛宕	◎多田納崇道
	北大西、上町、中町、本町、新町	杉谷 純子	下神原、段部、岡	多田納 興
	旭町、栄町、外原町、コーポキフネ、ライトハウス	加藤 敏子	大竹上、大竹下	渡部 陽子
	東町、令和、前廻田、奥廻田、若月団地	指賀 敏郎	延野、大崎、猪尾	大塚 光則
	中村上、中村中、中村団地	白根 茂	中山団地	中西 茂敏
	加茂中団地、中村下、雲並、ドリームタウン、マイルストーン、プラティークKAMO、金丸	永井 佳男	岩倉、畑、東谷北	小林 榮
	南加茂東、南加茂西、ボン南加茂	毛利 知子	星野、東谷谷、東谷南、東谷団地	高木 博久
	宇治上、宇治東、宇治北、才明寺、宇治団地、宇治龜山団地	小林貴美子	昭和、砂子原上、砂子原中、砂子原下	山崎 峯夫

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
木次町	1-1、1-2、1-3、2-2、2-4、澄水、ベルポートきずき	加本 陽子	新市下、新市東上、新市東下	吉岡 政夫
	2-1、3、4、5、6、7、ベルポート八日市	鳥田 静香	下熊谷上1、下熊谷上2、下熊谷上3、夢ヶ丘、下熊谷下1、下熊谷下2	小川 馨
	8、9、10、11、12、13、14	飯石 桂子	下熊谷下3、下熊谷下4、下熊谷住宅、県職員宿舎	田中 節子
	15、16、17、18、19、20、21	梅木 泰孝	共和南、浜が丘、ベルポート浜が丘、そら山団地	陶山 嘉力
	22、23、24、25、26	須田 榮子	菟原、里熊、里方県宿舎、ベルポート八本杉、そら山西	多根 章生
	28、29、30、塔の村東、桜が丘	堀内 結子	中組、共和、里方住宅	吾郷真理子
新市上、新市中	郷原千恵子	朝日、促進住宅、促進東、朝日が丘	田部 美樹	

11/3 (日・祝)

雲南市健康づくり講演会



雲南市健康づくり講演会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、約170人が参加しました。

この講演会では、東京健康リハビリテーション総合研究所所長 武藤芳照さん（雲南市名誉顧問）が「人生100年時代の健康づくり」と題して、転倒・転落の予防の重要性とその方法について講演されました。また、講演の後に実技として身体教育医学研究所うなん 西川喜久子運動指導士と地域運動指導員による体操の実技指導があり、太極拳を応用した体操を参加者とともにいき、健康について考える時間を過ごしました。



▲体操の実技指導の様子

11/4 (月・振)

中学生が硬式野球を体験しました!



中学生に硬式野球を体験してもらい、その魅力を感じてもらうことを目的とした教室「硬式野球プロジェクト」が大東公園野球場で株式会社キラキラ雲南の主催により行われ、雲南圏域の中学3年生11人が参加しました。

講師に西日本クラブリーグチャンピオン決定戦の優勝経験も持つ「MJG島根硬式野球クラブ」の選手たちを迎え、中学生たちは硬式球を用いて実際に守備や打撃練習を行い、MJG島根硬式野球クラブの選手たちから指導を受けました。



▲MJGの選手から指導を受ける中学生

11/9 (土)

音訳ボランティア研修会



雲南市音訳ボランティア研修会が雲南市社会福祉協議会の主催により三刀屋文化体育館アスパルで行われ、「市報うなん」の音訳されているボランティア団体の会員や、三刀屋高校放送部の部員など44人が参加しました。

講師に理学療法士でピラティスインストラクター*の徳島靖展さんを招き、「声が出しやすく・動きやすいからだをつくる」をテーマに姿勢・呼吸・滑舌などに重点を置いたストレッチなどの指導をされました。

参加者からは「発声は喉だけでなく、体づくりが大切であると感じた」といった声が寄せられました。



▲体づくりを学ぶボランティア団体の皆さん

*ピラティスインストラクター：身体のストレッチ、筋力強化、そしてバランス強化を目的として考案された運動と動作法であるピラティスの指導員

うなん日和



まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん

10/19 (土)

島根県種畜共進会



令和元年度島根県種畜共進会が島根県中央家畜市場（松江市）で開催され、雲南市を代表して7人の皆さんが6頭の肉用種牛と2頭の乳用種牛を出品されました。結果は以下のとおりです。

肉用種牛の部

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 第3区 優秀賞 首席 | 渡部 学さん (大東町) 「こうめ」号 |
| 優秀賞 5席 | 中西 康一さん (大東町) 「みう8」号 |
| 優秀賞 6席 | 渡部 学さん (大東町) 「うみ」号 |
| 優良賞 | 石飛 隆さん (掛合町) 「みつあか8」号 |
| 優良賞 | 渡部 晴夫さん (吉田町) 「さゆり」号 |
| 第4区 優秀賞 10席 | 岡田 明さん (掛合町) 「はなふく」号 |

乳用種牛の部

- | | |
|------------|---------------------------------------|
| 第2区 優秀賞 2席 | 定本 秀敏さん (木次町)
「ズウルチェ エヴァン ルール」号 |
| 第4区 優良賞 | 板井 雄士さん (加茂町)
「イタイファーム レジェンド ミスミ」号 |



▲肉用種牛の部第3区優秀賞首席の「こうめ」号と渡部さん

11/15 (金)

島根中央子牛共進会

令和元年度島根中央子牛共進会が島根県中央家畜市場（松江市）で開催され、雲南市を代表して10人の皆さんが11頭の子牛を出品されました。結果は以下のとおりです。

肉用子牛の部第1区

- | | |
|--------|----------------------------|
| 優秀賞 5席 | 田部 武さん (掛合町) 「きくしげ」号 |
| 優秀賞 9席 | 堀江 一夫さん (吉田町) 「かつふく」号 |
| 優良賞 | 宮良 愛伯さん (三刀屋町) 「ひとみ14の53」号 |
| 優良賞 | 景山 稔さん (吉田町) 「なつかげ3」号 |
| 優良賞 | 渡部 学さん (大東町) 「しずちゃん」号 |

肉用子牛の部第2区

- | | |
|--------|------------------------|
| 優秀賞 首席 | 岡田 明さん (掛合町) 「たかやす」号 |
| 優秀賞 3席 | 渡部 彰夫さん (加茂町) 「たえか」号 |
| 優秀賞 5席 | 渡部 学さん (大東町) 「みれい」号 |
| 優秀賞 9席 | 渡部 雅弘さん (大東町) 「あんず」号 |
| 優良賞 | 片石 勝己さん (掛合町) 「あいのはな」号 |
| 優良賞 | 石飛 由一さん (三刀屋町) 「ももてる」号 |



▲第2区優秀賞首席の「たかやす」号と岡田さん

11/18 (月)

第13回雲南地区交通安全大会



第13回雲南地区交通安全大会を加茂文化ホールラメールで開催し、関係者等約250人が参加しました。

開会前の催し物として島根県警察音楽隊が出演し、見事な演奏と歌声に会場の参加者は一心に聞き入りました。

その後、開会した交通安全大会では雲南地区交通安全協会会長 竹下三郎さんは「この地域の事故が1件でも少なくなるよう、安全・安心できる雲南地域の実現にさらなる取り組みを進めたい」とあいさつされ、各表彰伝達および表彰が行われました。

最後に、大会宣言として「子どもと高齢者の交通事故防止」、「飲酒運転の根絶」、「スピードダウンの徹底」、

「早めのライト点灯と反射材の着用の徹底」、「すべての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底」を参加者全員で唱和し、交通事故のない明るく住みよい雲南地域の実現に取り組むことを誓い合いました。



▲島根県知事表彰を伝達される若槻安男さん(吉田町)

11/23 (土・祝)

コウノトリやトキと共生するまちづくりシンポジウム



「コウノトリやトキと共生するまちづくりシンポジウム」が出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会の主催により古代鉄歌謡館で開催されました。

東京都市大学特別教授 浦井史郎さんによる基調講演では「環境革命の時代にコウノトリとトキが出雲・雲南にもたらすもの」をテーマに、「コウノトリのような大型水鳥の飛来が地域環境の質の高さを表し、それがブランド力・経済力につながることや人間の社会システムと生態系が共生した持続性の高い地域の実現こそが対流現象を呼び込み地域の将来を支える戦略となる」と話されました。

続いて、地元の活動紹介では、西小学校教諭 岡昇平さんが児童たちと取り組んできた「幸せを運ぶチャ

レンジ田んぼ」づくりなどを通して、児童の成長や地域への愛着を深めたり、自己有用感を高めたりしていることについて報告されました。



▲講演された浦井さん

11/30 (土)

スキルアップコーチクリニック



水泳指導の技術を学ぶことを目的とする「スキルアップコーチクリニック」が、加茂B&G海洋センターラソントで、スペシャルオリンピックス日本・島根 (SON島根) の主催により行われました。

講師にバルセロナ五輪、アトランタ五輪に出場された千葉すずさんを招き、26人のコーチにコーチング指導をされました。

その後、千葉さんによる水泳教室が行われ、SON島根の雲南地区、松江地区のアスリートとラソントの選手育成コースの選手、合わせて18人が参加し、泳ぎ方について指導を受けました。



▲千葉さんと参加者たち

11/16 (土)

雲南市教育フェスタ2019

雲南市教育フェスタ2019を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、約450人が来場しました。

基調講演「学校教育を本質から問い直す」では、千代田区麹町中学校長 工藤勇一さんに講演いただきました。

講演では、学校には手段が目的化された活動が数えきれないほどあると指摘され、常に最上位目標に立ち返ることが大切で、全教員で教育の本質と異なるものを拭い去ろうとして来た麹町中学校での実践について話されました。

また、この他にも実践発表として西小学校5年生17人が『「レッツ トライ ライス メイキング」～コウノトリ学習を通して学んだこと～』と題して米づくりからコウノトリの住みやすい環境づくりを演劇形式で発表し、海潮中学校3年生3人が「わたしたち生徒にとってのこ小中一貫教育とは」と題して海潮こども園・小学校・中学校で連携している取り組みについて発表しました。

最後に、「未来の学校を創造する」をテーマに、認定NPO法人カタリバ代表今村久美さんを司会、工藤校長を助言者に意見交換会が行われ、参加者からの質問等に工藤さんはこれまでの取り組みや経験を踏まえて答えられました。



▲工藤校長



▲意見交換会の様子



▲西小学校児童の発表



▲海潮中学校生徒の発表

11/18 (月)

ながいながし 永井隆記念館建設工事着工

永井隆記念館建設工事起工式を永井隆記念館建設予定地(三刀屋町三刀屋)で行い、関係者ら約60人が出席しました。

速水市長は、「永井隆博士を顕彰する記念館が建設後50年を迎える中で、雲南市として再建しなければならない。新しい記念館の完成後も『平和を』、『如己愛人』の精神のもと取り組む」と式辞を述べました。新しい記念館のオープン、令和3年4月の予定です。



▲式辞を述べる速水市長

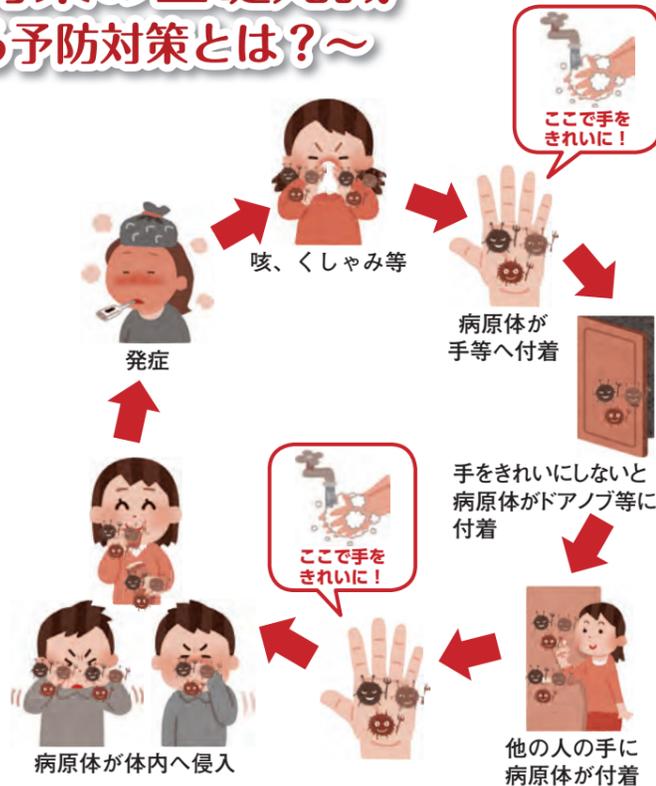
感染症予防対策の基礎知識

～家庭でできる予防対策とは？～

感染対策のキホン①

【手指の衛生】

突然ですが、無意識のうちに顔を触っていることがありますか？私たちの身の周りには、目には見えない病原体（ウイルスや細菌）がたくさん存在しています。病原体は私たちの手に付着し、その手で鼻や口などに触れると、病原体が体内に侵入し感染が成立します。また、病原体の付いた手でさまざまなものに触れることで、感染が連鎖的に広がっていきます。このように私たちの手は、さまざまな感染源を運んでいるのです。手を洗うことで、病原体が自分の体の中へ侵入するのを防ぐだけでなく、感染が広がることも防げます。手洗いは、日常生活の中でできる極めて有効かつ、もっとも簡単な感染対策です。流水と石けんでの手洗いや、手指消毒剤等を用いて、手をきれいにすることを心掛けましょう。



感染対策のキホン②

【咳エチケット】

“咳エチケット”は風邪やインフルエンザ等、咳によって自分から感染が広がるのを防ぐためのマナーです。症状がある場合にはマスクを着用します。家族への感染を防ぐため、家の中でもマスクを着用しましょう。マスクをしていないときに咳やくしゃみが出そうになったら、ティッシュやハンカチ、衣服等で鼻と口を覆い、誰もいない方向に顔を向けます。手で咳やくしゃみを押さえた場合は手を洗います。



トイレの感染予防

■家族に下痢・おう吐等胃腸炎の症状がある人がいる場合はトイレが感染源になる場合があります。便座はもちろん、ドアノブや電気のスイッチ、水栓レバー等人が触るところを消毒することがポイントです。

■洋式トイレでは、流す時に細菌やウイルスが周囲へ飛散するので、流す前にトイレの蓋を閉めることは二次感染防止に非常に有効です。日ごろから心掛けましょう。



《雲南市立病院よりお願い》 ※インフルエンザ流行期に伴う面会制限を実施する可能性について

感染力の強いインフルエンザが流行する時期には、免疫力の弱い入院患者さんへの感染予防と安全確保のため面会を制限させていただくことがあります。面会制限は多くの医療機関で実施されている、病院内へのインフルエンザの持ち込みを防止する有効な対策の一つです。ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願いいたします。



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。旧年中は病院運営に格別なご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございました。おかげさまで昨年10月には念願のグランドオープンを果たしましたが、今後益々充実した医療サービスが提供できるよう職員一同職務に精励いたします。さて、昨年は皆が新たな時代への期待を抱いた改元も行われましたが、相も変わらず自然災害をはじめ、安寧な生活を脅かすさまざまな問題が起き、なかなか明るい話題には出会えません。医療・介護の分野においても、将来の人口推計を基にした医療機関の再編を推し進める「地域医療構想」が各地で波紋を呼びましたし、来年度の診療報酬引き下げはほぼ確定で、医療提供者には苦難の時代が続きます。

一方、利用者にも気になるニュースがあります。来年度から外来の窓口負担が増え、2年後には75歳以上の自己負担も増える見込みです。また、介護の分野では、平成30年度の介護保険費用の10兆円超えも発表されました。既に介護認定は受けにくくなっており、今後は自己負担率が増えることも予想されます。残念ながら自治体や組織として国の施策にあらがうことはできませんが、一人ひとりが不利な状況を克服することは可能です。それは月並みではありませんが、健康長寿の実践、すなわち怪我や病気をしないことに尽きます。生活習慣の改善と、バランスの良い食事、適度な運動が秘訣であることは言うまでもありませんが、もう一つ重要なポイントがあります。国の検討では、健康でかつ医療費が少ない地域には、「良いコミュニティ」の存在が指摘されています。昨年、ラグビー日本代表の快進撃を支えた強力なスクラムのごとく、医療、介護、福祉、行政、そして住民の皆様が同じ方向を向き力を合わせる事が重要です。雲南市が健康長寿のまちと言われるよう、病院もチーム雲南の一員として、健康な地域づくりへのさまざまな取り組みを行ってまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。



病院事業管理者 大谷 順

雲南病院だより

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって、良い年でありますことを祈念しております。昨年がわが雲南市立病院にとりまして、記念すべき年となりました。足掛け8年におよぶ新病院建設計画が完成し、昨年10月1日に、ついに雲南市立病院がグランドオープンいたしました。



院長 西 英 明

新病院が完成したこと、患者さんの受診環境、療養環境が、前病院に比べ格段に改善されています。また病院職員の診療・労働環境も機能的で動きやすく清潔で働きやすい環境となりました。この新病院は診療面、療養面ともに充実した設備と機能を有しています。我々職員一同は、この環境と機能を余すところなく市民の皆様へ還元していかなくてはなりません。新年の幕開けに際し一同気持ち新たに病院業務に取り組んでまいります。

今年の干支は、庚子（かのえね）で、この「庚子」が意味する所は、過去の成果から引き継ぐべきものを維持しつつ、新たな環境や局面に向けて体制を整えていくこと、が大切です。新雲南市立病院にとって、本年は新たな船出に際し最適な年、干支と言えそうです。

年頭に際し、この雲南市立病院の完成が雲南市およびその周辺の方々、また病院職員の皆様の希望、明るい未来へとつながることを祈念しております。

さて、私は松井 謙病院長事務管理者のご勇退に伴い、昨年4月1日から新病院院長に就任いたしました。はなはだ未熟ではありますが、大谷病院長、事業管理者と協力しながら、この新しい雲南市立病院を新たな未来に向けて、全力で運営してまいります。今後とも、皆様からのご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新病院の建設計画から建設、完成まで携わってこられた方々に感謝の意を表しまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

第8回 雲南市立病院建設委員会

11月12日(火)に第8回雲南市立病院建設委員会を開催しました。病院建設の完了、新公立病院改革プラン、病院事業の活動状況について説明を行いました。

この建設委員会は行政、医療・介護・福祉・住民代表の外部有識者10人で構成され、当院の新棟改築に関する業務を推進するためのもので、当院の新公立病院改革プランの評価委員会としても位置付け、改革プランの点検や評価を行います。

今回委員の交代があり、新たに山口修平さん(島根県病院事業管理者)、永瀬英雄さん(雲南医師会会長)、秦和夫さん(雲南市社会福祉協議会 会長)へ委員の委嘱を行い、副委員長に永瀬さんを選出しました。

委員会の冒頭、大谷病院事業管理者と藤井副市長から、今回の病院改築事業の工事がすべて無事に完了しグランドオープンしたことへのお礼と、病院経営と運営状況について説明がありました。

委員会では、病院より提示したそれぞれの議題について、活発な議論をしていただき、少子高齢化状況にある地域での病院の役割や経営の方向性について、たくさんの方の貴重な意見と提言をいただきました。

委員会のまとめとして、議事進行を行った永瀬副委員長からは、「新たな病院の建物ができたので、今後はさらに中身を充実させ地域の医療・介護・福祉の核として活躍し健全経営を続けてもらいたい」と述べられました。

今後この委員会は、病院建設が完了したため、委員会の名称を変更し改革プランの検証を主体とした委員会とする予定です。



委員会の様子

はじめまして、認知症看護認定看護師の
やまだ みほ
山田美保と申します。



看護師となり20年余り、雲南市立病院に勤務し約10年が経過しました。

当院へ勤務し、患者さんの多くが高齢者であり、認知症との診断は受けていないまでも、認知機能の低下を来し、入院という環境の変化の中で、困惑しておられる方を特に多く見てきました。また、入院中に認知症が進行したことで、入院前は自宅で生活できていたのに、自宅での生活が困難となり、施設へ入所される方も多くおられます。雲南圏域に施設がない場合は、松江市や出雲市などの施設に行かれる方もおられます。住み慣れた地域で暮らしたいと思っておられる方が多い中、さまざまな事情で断念せざるを得ない状況があります。また、同時にご家族も、入院し患者さんの認知症が進行する状況を目の当たりにし、困惑されるという状況もあります。病院のスタッフも、認知症の方にどのようにケアを行えば良いのか、治療を優先しなければならない状況の中、身体拘束を取らざるを得ず、つらい思いをすることが多くあります。入院が一つのきっかけになり多くの問題が起きてしまいます。

そのような中、島根県でも認知症看護認定看護師の養成機関ができることになり、自宅からでも通えるという恵まれた環境であったため、一昨年9月から昨年3月まで研修学校に通い、5月に審査を受け、7月に合格し、認知症看護認定看護師として勤務することになりました。現在、院内には認知症サポートチーム

があり、毎週それぞれの病棟を回診しています。チームメンバーは、医師、看護師、社会福祉士、薬剤師、作業療法士です。入院後、身体の不調や環境の変化、治療などさまざまな要因でお困りの方を見させていただき、病棟のスタッフとも情報共有し、薬の調整、療養環境の調整、ケア方法の検討、リハビリのオーダーなどを必要に応じて行っています。

認知症の方を何も分からなくなった人として捉えるのではなく、私たち介護者が気持ちを代弁し、意思を尊重することが必要であると考えています。周囲の接し方で、認知症の症状も大きく変わってきます。認知症の人としてではなく、まずは一人の人間としてその方を捉え、現在起きている症状に対応し、入院生活が少しでも過ごしやすいものとなるように援助させていただきたいと考えています。認知症でお困りのことなどありましたら、気軽に声をかけて相談していただきたいと思います。



▲回診の様子



▲認知症サポートチームミーティングの様子



▲学生指導の様子

院内サロンふれ愛

1. 2. 3月の開催日(毎月第2・第4金曜日)

1月10日(金)・24日(金)

2月14日(金)・28日(金)

3月13日(金)・27日(金)

時間: 13時30分~15時30分

場所: 市立病院 中央棟2階 検診・人間ドック室

問い合わせ先:

市立病院 健康管理センター
☎0854-47-7510

お気軽に
お越し
ください。

院内サロンとは:
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。



渡部 憲さん・真沙美さんのお子さん
 せら 聖徠ちゃん (大東町遠所)
 平成31年1月30日生まれ
 聖徠ちゃん誕生日おめでとう♪
 二人のお姉ちゃんと元気いっぱい大きくな～れ♪



岡田辰也さん・真喜子さんのお子さん
 すずか 涼花ちゃん (掛合町入間)
 平成31年1月29日生まれ
 涼ちゃん♡1才おめでとう♡
 たくさん笑って、元気に涼のペースで大きくなってね😊



陶山和也さん・沙希子さんのお子さん
 あらた 新太ちゃん (大東町新庄)
 平成31年1月27日生まれ
 1歳おめでとう♪
 たくさん笑ってもりもり食べて、元気いっぱい大きくなあれ☆



徳島 涉さん・仁美さんのお子さん
 たくま 逞ちゃん (掛合町掛合)
 平成31年1月10日生まれ
 甘えんボーイのたつくん♡ 1歳おめでとう♪ お姉ちゃんと一緒にいっぱい笑って大きくなってね♪



景山典英さん・麻美さんのお子さん
 へいた 平大ちゃん (三刀屋町三刀屋)
 平成31年1月4日生まれ
 平ちゃん1歳おめでとう♪
 これからもたくさん食べて遊んで、ぐんぐん大きくなってね😊



子育てポータルサイト
 ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



日本一短い 感謝の手紙 vol. 91 雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073



お母さんへ
 いつも仕事をがんばってくれてありがとう。どんな時でも何があっても支えてくれるお母さんが大好きだよ。娘へ

おじいちゃんへ
 いつも私をかわいがってくれておじいちゃんはおもて大好きです。だから、おばあちゃんと一緒に長生きしてね。

両親へ
 いつもわがままでごめんなさい。でも、こんな私をいつも応援してくれること、感謝しています。ありがとう。

お父さんへ
 いつも、夜おそくまで仕事をしてくれてありがとう。これからもたくさんあそばうね。

愛犬へ
 いつも私が帰ると、出むかえてくれてありがとう。これからもたくさんあそばうね。

日本一短い「感謝」の手紙の作品募集

日頃の感謝の気持ち、優しい気持ちを手紙にして送ってみませんか？
 たくさんの感謝の手紙でありがとうの花を咲かせましょう。

【募集期間】
 1月14日(火)から3月13日(金)まで

【応募方法】
 応募用紙は市内図書館、市教育委員会窓口を設置しており、市ホームページからも取得できます。窓口設置の応募箱に提出いただくか、メールにて提出してください。

【その他】
 ・手紙に併せてイラストも募集しています。
 ・応募作品の一部を市報うんなん等で紹介します。
 ※氏名は掲載しません。

【問い合わせ先】
 雲南市青少年健全育成協議会 (社会教育課) ☎0854-40-1073
 shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp



大田俊介さん・駒美さんのお子さん
 りんたろう 倫太郎ちゃん (木次町里方)
 平成31年1月19日生まれ
 りんちゃん誕生日おめでとう☆ にこにこ笑顔が大好きだよ♡ これからも元気いっぱい、すくすく大きくなってね😊



岡田洋平さん・茜さんのお子さん
 とうま 冬真ちゃん (木次町里方)
 平成31年1月17日生まれ
 1歳おめでとう♪
 これからも自由にのびのびと育てね☆ 見守っています♡



石田知治さん・貴子さんのお子さん
 はるや 治弥ちゃん (木次町寺領)
 平成31年1月13日生まれ
 活発で力持ちはるくん♪
 にっこり笑顔がかわいいね♡
 よく食べて大きくなってね♪



藤原隆文さん・未樹さんのお子さん
 れん 廉ちゃん (木次町寺領)
 平成31年1月23日生まれ
 お誕生日おめでとう♡ お兄ちゃんに負けずについて行くれんちゃん☆
 元気に大きくなってね♡



山崎啓一さん・寛子さんのお子さん
 そうし 蒼心ちゃん (加茂町加茂中)
 平成31年1月21日生まれ
 祝1歳♡
 お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡



大坂 悟さん・洋子さんのお子さん
 さな 幸愛ちゃん (木次町湯村)
 平成31年1月21日生まれ
 さなちゃんお誕生日おめでとう♡
 にこにこ笑顔で元気いっぱいすくすく大きくなってね♡

2月で満1歳 (平成31年2月生まれ) のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前 (ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前 (ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント (40字程度) を添え、郵便またはE-Mailで**1月6日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
 雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
 (タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】 情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるときれいに撮りきれないことがありますのでご注意ください。
 ※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

～企業チャレンジを紹介します!～

11月26日(火)、27日(水)の1泊2日で富士通株式会社の社員研修を受け入れました。
本研修は、将来の幹部候補の若手社員を対象に、社会課題解決先進地域である本市をフィールドに、地域の関係者からの聞き取り調査などを経て、本質的な課題を発見し、最終的にはビジネス提案まで行うものです。



今回の日程では、医療・介護と教育をテーマにした4班が訪れ、雲南ラーニングセンター*やおんせんキャンパスなど関係機関を訪問し、現地調査を行いました。
参加者からは「想像と違った点も多くあり、たくさんの気づきがあった」、「高い志や熱い想いを持った方が多く感動した」との声が聞かれました。
今後は班ごとに議論・検討を重ね、2月に最終提案が行われる予定です。

*雲南ラーニングセンター：コミュニティナースカンパニーの木次町里方にある拠点



▲雲南ラーニングセンターで地域の方から聞き取り調査



市役所からの お知らせ

ありがとうございます
ご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

おかげさまで
ありがとうございます

- ◎秋の叙勲
 - 旭日双光章 児童福祉功勞により
 - 落合 慧さん(掛合町)
- 瑞宝双光章
 - 更正保護功勞により
 - 村上 秀道さん(木次町)
- ◎危険業務従事者叙勲
 - 瑞宝双光章 防衛功勞により
 - 伊藤 昇さん(三刀屋町)
 - 瑞宝単光章 防衛功勞により
 - 川上 泰司さん(三刀屋町)
- ◎島根県各種功勞者表彰
 - 地方自治功勞により
 - 田中 隆さん(大東町)
 - 交通安全功勞により
 - 別所 實さん(三刀屋町)
- 教育功勞により
 - 蓮岡 法晴さん(三刀屋町)
- ◎令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクール
 - 文部科学大臣・総務大臣賞
 - 小村さちこさん(木次町)

- 雲南市および関係施設に次
- ふるさと納税
- 林 衛さん(東京都大田区)
 - 佐藤 博芳さん(東京都葛飾区)
 - 三代 真也さん(岐阜県各務原市)
 - 中島 将貴さん(東京都港区)
 - 村中 穂波さん(長崎県長崎市)
 - 曾根 克徳さん(東京都大田区)
 - 阿部 正さん(福島県山形市)
 - 木村 謙佑さん(東京都東大和市)
 - 小畑 和男さん(福岡県糸島市)
 - 河野 圭一さん(神戸市)
 - 石田 正さん(川崎市)
 - 前川 龍二さん(三重県津市)
 - 嶋田 宏也さん(東京都目黒区)
 - 原 正博さん(愛知県刈谷市)
 - 石黒 将之さん(名古屋市中区)
 - 永安 徹也さん(東京都中央区)
 - 山岡 秀昭さん(兵庫県西宮市)
 - 堀江 今林慎一郎さん(川崎市)
 - 堀江 徹さん(東京都文京区)
 - 竹岡 勤さん(広島市)
 - 内田 好美さん(東京都世田谷区)
 - 米倉 恵さん(さいたま市)
 - 松本 碧さん(神戸市)
 - 菊池 清さん(名古屋市)
 - 溝上 達也さん(広島市)
 - 大澤 賢誠さん(東京都渋谷区)
 - 山本多通男さん(兵庫県川西市)
 - 飛田宗一郎さん(東京都豊島区)
 - 藤原 和夫さん(大阪府豊中市)
 - 今井 威紀さん(千葉県市川市)
 - 福元 大一郎さん(東京都練馬区)
 - 山本 平一さん(奈良県奈良市)
 - 佐藤 圭祐さん(埼玉県志木市)
 - 小林 敏康さん(岡山市)
 - 小川 広太さん(埼玉県北本市)
 - 奥 太志さん(大阪府枚方市)
 - 岡村 健太さん(東京都江東区)
 - 竹田 圭介さん(兵庫県伊丹市)
 - 渡辺 峻太郎さん(東京都世田谷区)
 - 岡村 隆雅さん(名古屋市)
 - 鍵本 彰子さん(広島市)
 - 藤原 陽さん(三刀屋町)
 - 連 藤寿さん(滋賀県長浜市)
 - 吉田 昌史さん(東京都世田谷区)
 - 上森 弘樹さん(東京都中野区)
 - 長尾 光史さん(広島県廿日市)
 - 井澤 吉幸さん(東京都目黒区)
 - 森 良太さん(大阪市)
 - 頼母木 貴さん(さいたま市)
 - 椎名理恵子さん(横浜市)
 - 山口伸一郎さん(大阪府高槻市)
 - 寺本 訓子さん(堺市)
 - 岡林 俊貴さん(東京都目黒区)
 - 米所 和也さん(広島市)
 - 村石 雄太さん(横浜市)
 - 並木 佑弥さん(東京都荒川区)
 - 鈴木 幸宣さん(埼玉県所沢市)
 - 山崎 恵美子さん(東京都豊島区)
 - 山縣 恭平さん(東京都大田区)
 - 小林 正人さん(群馬県利根郡昭和村)
 - 鈴木 省一さん(神奈川県厚木市)
 - 岩屋 希さん(神奈川県厚木市)
 - 志立 正嗣さん(長野県北佐久郡軽井沢町)
 - 阪井 典子さん(東京都立川市)
 - 三島 典子さん(松江市)
 - 岡村 崇史さん(大阪市)
 - 山本 秀樹さん(東京都文京区)
 - 山下 正明さん(愛知県岡崎市)
 - 神田 篤さん(愛知県刈谷市)
 - 山本 晃義さん(名古屋市)
 - 大西 智之さん(大阪市)
 - 小貫 信子さん(東京都江東区)
 - 酒井 祥子さん(長野県上高井郡小布施町)
 - 滝川 謙さん(東京都港区)
 - 山田 小枝さん(熊本県八代市)
 - 合戸 立子さん(福岡県糸島市)
 - 西村 睦美さん(東京都江戸川区)
 - 荒木 伸幸さん(東京都町田市)
 - 石田 雅彦さん(東京都小倉市)
 - 板垣 好彦さん(大阪府高槻市)
 - 堤 健太郎さん(横浜市)
 - 高原 永子さん(大阪市)
 - 飯田 涉さん(千葉県松戸市)
 - 田中 美幸さん(東京都板橋区)
 - 箕輪 憲太さん(大阪市)
 - 西川 利一さん(福井県敦賀市)
 - 櫻井 康一さん(大阪府岸和田市)
 - 山崎 翼さん(愛知県大府市)
 - 安井 正樹さん(横浜市)
 - 岩城 育美さん(名古屋市)
 - 福山 力三さん(大阪府交野市)
 - 吉田 傑さん(千葉県柏市)
 - 福田 怜子さん(栃木県宇都宮市)
 - 徳田 竜人さん(鹿児島県鹿児島市)
 - 小和田 誠さん(愛知県豊田市)
 - 山田 佳子さん(名古屋市)
 - 木村 晃章さん(神戸市)
 - 長田 達矢さん(東京都世田谷区)
 - 平野 恵さん(東京都品川区)
 - 加藤 啓也さん(川崎市)
 - 石原 弘典さん(大阪府豊中市)
 - 伊藤 友靖さん(仙台市)
 - 三浦 彩さん(東京都新宿区)
 - 西森 梢さん(奈良県磯城郡田原町)
 - 小山 旺耶さん(東京都小金井市)
 - 佐々木 健一さん(福島県西白河郡西郷村)
 - 川本 啓司さん(東京都文京区)

うんなんの食育

食は生命～学び・伝え・創造する雲南の食育～

毎月19日は **食育の日**

1月19日(日)

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

大東こども園



田植えから稲刈り、そして、おにぎりにしておいしくいただきました。
お米が食卓に上がるまでには、大変な労力と時間が掛かることを学びました。新米のおにぎりは、一粒一粒がツヤツヤ光っていて最高に美味しい味でした。
(田植え5月9日、稲刈り9月9日、こども園まつりおにぎり屋さん11月16日)

斐伊保育所



畑で育てたサツマイモがたくさん収穫でき、地域の方と一緒に焼き芋をしました。
すくもが焼けるいい匂いを嗅ぎながら、「やさいも やさいも おなかグー」と歌ってお芋が焼けるのを待ちました。ほかほか焼けたお芋はとて甘くて、熱々でしたが、ふ～ふ～言いながらみんなで食べました。
(10月15日)

三刀屋こども園



毎年、園で収穫したサツマイモを使ったおやつ作りをJAしまね雲南女性部の皆さんに手伝ってもらいながら行っています。
今年度は、7人の女性部の方々と一緒に「さつまいもケーキ」を作り、秋の味覚と一緒に味わいました。子どもたちも女性部の皆さんも、ニコニコ笑顔で心むむひとときになりました。
(10月23日)

【問】子ども政策課 ☎0854-40-1044

年金出張相談

市民生活課
☎0854-40-1031

出張相談の年金手続き・相談は予約制となります。
※予約は前日（前営業日）までにお願ひします。

【相談日】
1月15日(水)、3月18日(水)

【予約相談開始】
10時から14時45分まで（15時30分終了予定）

【場所】
雲南市役所本庁舎2階
203・204会議室

【予約の手順】
①年金手帳など基礎年金番号が分かるものを準備ください。
②左記の予約先へ電話してください。
③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
④担当者に「雲南市役所の出張相談予約」と伝えてください。
⑤担当者の質問に答えてください。

【予約・問い合わせ先】
松江年金事務所
☎0852-2319540

毎月第3日曜日は **うなん家庭の日**
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

1月19日(日)
社会教育課 ☎0854-40-1073

2020年農林業センサスが実施されます

情報政策課
☎0854-40-1015

農林水産省では、2月1日現在で「2020年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもろろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる「農林業の国勢調査」ともいべきものです。皆さんのお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

雲南市土地改良区の総代選挙結果

任期満了に伴う雲南市土地改良区総代選挙は、定数どおり（総数60人）の立候補の届出があり、次のとおり決定しました。

■雲南市土地改良区総代（敬称略）

【任期：令和5年11月21日まで】

総代氏名	住 所	総代氏名	住 所	総代氏名	住 所
鶴原 能也	大東町新庄	佐藤 建一	加茂町大西	市場 正敏	三刀屋町古城
山本 茂	大東町大東	杉原 富雄	加茂町近松	やまね 誠	三刀屋町給下
友塚 孝至	大東町金成	伊藤 義則	加茂町神原	ひろた 直義	三刀屋町伊萱
永瀬 清	大東町養賀	星野 昭美	加茂町三代	たかお 茂通	三刀屋町多久和
佐藤 一夫	大東町大東下分	高橋 喜一	加茂町大竹	後藤 正	三刀屋町多久和
門脇 廣	大東町山田	熱田 伸一	加茂町岩倉	安井 譽	三刀屋町乙加宮
小村 尚利	大東町幡屋	高橋 一裕	加茂町東谷	日野 要次	三刀屋町乙加宮
渡部 茂昭	大東町仁和寺	内部 武雄	加茂町砂子原	はた 美幸	三刀屋町里坊
船木 健一	大東町前原	嘉本 啓吉	木次町下熊谷	みうら 省司	三刀屋町須所
筒井 恭則	大東町大ケ谷	松本 勝	木次町里方	たき 章義	三刀屋町六重
田中 一義	大東町下佐世	宇都宮敏章	木次町東日登	山田 孝	吉田町上山
日野 正人	大東町上佐世	田中 浩二	木次町寺領	藤原 秀希	吉田町吉田
永瀬 隆	大東町東阿用	野津 栄	木次町寺領	柳楽 勇	吉田町川手
上代 浩治	大東町下阿用	松島 博	木次町宇谷	福岡 透	吉田町民谷
細田 安則	大東町上久野	小林 正次	木次町西日登	いしとび 一夫	掛合町掛合
佐藤 徹	大東町薦澤	鳥屋 武信	木次町西日登	ひろの 雄喜	掛合町掛合
神庭 勝美	大東町須賀	難波 滋	木次町湯村	小澤 隆	掛合町多根
宮川 功	大東町小河内	高野 皓生	木次町平田	落合 宏	掛合町松笠
やまね 英男	大東町中湯石	ひろの 寿志	三刀屋町古城	後山 岳美	掛合町波多
たかはし 克明	大東町篠淵	原 敏輝	三刀屋町三刀屋	ほんま 清光	掛合町入間

【問】農林土木課 ☎0854-40-1053

教育委員の任命
教育総務課
☎0854-40-1071

議会の同意を得て、教育委員が任命されましたのでお知らせします。

教育委員 奈須 宏史さん（新任）

【任期】 令和元年12月9日から令和5年12月8日まで

【本人通知制度】の開始

市民生活課
☎0854-40-1031

「本人通知制度」とは、住民票の写しや戸籍謄本等を、委任状による代理人や弁護士等の第三者に交付した場合に、事前に登録をした方に対し、交付した事実を通知する制度です。

これは、住民票の写し等の不正取得を抑制し、不正取得による人権侵害を防止することを目的としています。

本人通知を希望される場合は事前登録が必要となります。

【登録に必要なもの】
① 認印
② 本人確認書類（マイナンバーカード・運転免許証）

パスポート等の顔写真付きのもの）
③ その他の書類
・ 未成年者の法定代理人等が申請する場合、その資格が確認できる書類（戸籍謄本等）
・ 本人から委任を受けた方は、委任状
・ 市外の方は、住所を証明する書類（住民票等）

【登録受付場所】
市民生活課または各総合センター市民福祉課

【通知開始日】 3月2日(月)
【通知の対象となる証明書】
○ 住民票の写し
○ 住民票記載事項証明書
○ 戸籍の附票の写し
○ 戸籍全部（個人・一部）事項証明書
○ 戸籍謄抄本
○ 戸籍届出記載事項証明書
※いずれも除票（除籍）含む

【通知内容】
○ 交付年月日
○ 証明書の種別
○ 交付通数
○ 交付請求者区分（代理人・第三者）

○ 雲南市に住民票がある方（あった方）

住まいに関する助成制度

■ 住まいの取得をお考えの方へ
市内に宅地を購入し、定住する子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。

助成内容	宅地購入価格の1/10（上限50万円） ※年間予算枠がありますので早めに相談ください
条 件 等	<ul style="list-style-type: none"> 民間売買によって購入した市内の住宅地住宅を新築するために住宅地を購入する場合 中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合 住宅地の購入費が100万円以上 平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと 購入する宅地が都市計画区域外である場合については、申請事業費に造成費を含む

子育て世帯とは-----
夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

市外から市内事業所に勤務する方へ市内民間賃貸住宅の家賃助成もあります！

【問】うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014・建築住宅課 ☎0854-40-1065

○雲南市に本籍がある方（あった方）
【注意】
・ 交付請求者の住所・氏名等の個人情報 は通知できません。
・ 代理人や第三者からの請求を拒否したり、交付の可否を登録した方に確認する制度ではありません。

**国民年金保険料
控除証明書**

市民生活課

☎0854-40-1031

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です。

このため、令和元年（平成31年）中に納付された国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構より送付されます。発送日は左記のとおりです。

【発送日】

○平成31年1月1日から令和元年9月30日までに納付された方
令和元年10月31日に発送

済

○令和元年10月1日から12月31日までに納付された方
令和元年10月6日（休）発送予定

【問い合わせ先】

ねんきん加入者ダイヤル
☎0570-003004

●月曜日から金曜日まで
8時30分から19時まで
●第2土曜日
9時30分から16時まで
※祝日（第2土曜日を除く）、1月1日から1月3日まで
は利用いただけません。

要介護認定者の障害者控除認定書を発行します

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1042

介護保険の要介護認定を受けている方は、令和元年12月31日現在の認定状況により、所得税法および地方税法上の障害者控除を受けられる場合があります。

■認定の基準

所得税法および地方税法に基づき、次の基準により「障害者控除」または「特別障害者控除」の対象者であることを認定し、認定書を発行しますので、確定申告の際に提示してください。

※要介護認定を受けていた方が平成31年1月1日以降に死亡された場合は、最終の認定状況により判定します。

■「障害者控除」の対象者

介護度が要介護1～5の方で介護保険の要介護認定に係る主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbのいずれかである方

■「特別障害者控除」の対象者

①介護度が要介護1～5の方で主治医意見書の「認知症

おむつ代の医療費控除

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1042

傷病によりおむね6カ月以上にわたり寝たきりで、医師の治療を受けている方のおむつ代は、医療費控除の対象となります。

■手続き

おむつ代の医療費控除を受けようとする場合、確定申告の際に医師が作成し交付する「おむつ使用証明書」が必要となります。

おむつ代の医療費控除を受けるのが2年日以降の場合であって、介護保険の要介護認定に係る主治医意見書の記載

今月の税金

- 個人市県民税（第4期）
 - 国民健康保険料（第7期）
 - 後期高齢者医療保険料（第7期）
- 納期限は1月31日（金）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

内容が一定の要件を満たしている方については、「おむつ使用証明書」の代わりに、雲南広域連合長が無料で交付する「おむつ代医療費控除証明書」でも良いとされています。

■交付対象者

要介護認定に係る主治医意見書の内容が次の要件を全て満たしている方
①「障害高齢者の日常生活自立度」が「B1、B2、C1、C2」のいずれかであること
②「尿失禁発生の可能性の高い状態」が「あり」であること

■申請の際に必要なもの

印鑑、介護保険被保険者証
【申請場所・問い合わせ先】
長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課

下水道事業受益者分担金激変緩和措置の終了

水道局 営業課

☎0854-42-5322

新規で下水道に接続する際に納付していただく下水道事業受益者分担金を4月1日に改定し、大東町・加茂町の公共下水道および市内すべての農業集落排水区域では、これまでの一律の負担金額を敷地面積に応じた金額（426円/m）としました。

「瑞風バス」に手をふるう！

JR西日本の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の2泊3日の山陽・山陰コース（周遊）の2日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れておられます。これまでに、延べ2,000人以上の方にお越しいただきました。

市民の皆さんには、これまでも沿道などから小旗を振ったり、手を振ったりしていただきありがとうございます。皆様のご協力のおかげで雲南市内の立ち寄り観光については、すべてのコースにおいて高評価、好印象をいただいております。各立ち寄り地への観光入込客数も増加傾向にあります。引き続き協力をお願いします。

1～3月の立ち寄り観光の予定日（木曜日） 1月9日、16日、30日、2月20日、27日、3月12日、19日

立ち寄り観光の行程	8:30頃 [TWILIGHT EXPRESS瑞風] (宍道駅着) 宍道駅～国道54号(市役所前8:55頃)～三刀屋木次IC～吉田掛合IC	13:00頃 飯石広域農道～県道松江木次線
	9:20頃 9:50頃 ●菅谷たたら山内【見学】	13:30頃 ●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】 ●日本初之宮「須我神社」【参拝】
	10:05頃 11:00頃 ●田部家邸内、土蔵群【見学】	14:30頃 県道松江木次線～
	11:30頃 13:00頃 吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～木次神社前～日登 ●食の杜「かやぶきの家」【昼食】	15:10頃 16:20頃 ●明々庵
		17:00頃 [TWILIGHT EXPRESS 瑞風] (松江駅発)

※積雪等により行程、時間が変更になる場合があります。

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

水道管凍結にご注意を！

水道局 営業課

☎0854-42-5322

気温がマイナス4℃以下になると水道が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂する恐れがあります。家周りの水道を点検し、防寒対策をしましょう。

【凍結防止対策】

- ①外壁露出水道管は、発泡スチロール製の保温材や凍結防止ヒーター等を巻いて、保温・防護しましょう。
- ②長らく留守にされるときは、止水栓を閉めるか、水道局へ中止届を提出ください。
- ③庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋等をかぶせ保温しましょう。水抜き栓の取り付けも有効です。
- ④水道管が凍ってしまったら、タオルや布を当て、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。
- ⑤離れ、車庫、倉庫など、普段使わない水道には、バルブを設置して閉めておくことも有効です。

※水道管の凍結等による破裂・故障修理は、雲南市指定給水装置工事業者に依頼しましょう。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅入居者募集期間

1月6日(月)から1月14日(火)17時締切

【募集団地】

1月1日(水・祝)に市ホームページ、1月6日(月)島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し直接提出してください。

※県営住宅、公社定住促進賃貸住宅の申し込みも併せて雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで
(土・日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部
☎0852・21・0015

■自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は、1年9カ月、海上・航空自衛官は2年9カ月を1任期として任用されますが、引続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【応募資格】

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の方

【試験科目】

筆記試験(国語・数学・社会・作文)・口述試験・適性検査および身体検査

【試験会場】

陸上自衛隊出雲駐屯地

【応募期間】

【第10回】1月14日(火)から30日(木)まで

【第11回】2月3日(月)から3月5日(木)まで

【試験科目】

【第10回】2月1日(土)

【第11回】3月7日(土)

※試験科目、会場等については、追加または変更される場合があります。

■予備自衛官補(一般・技能)

一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を予備自衛官補として公募・採用し、教育訓練終了後、予備自衛官として任用する制度です。

【一般】

【応募資格】

日本国籍を有し、18歳以上34歳未満の方(令和2年7月1日現在)

【試験科目】

口述試験・適性検査・身体検査・教養試験・作文

【応募期間】

1月6日(月)から4月10日(金)まで

【試験科目】

4月18日(土)から22日(水)のうち指定する1日

【試験会場】

陸上自衛隊出雲駐屯地

【合格発表】

5月22日(金)

【技能】

【応募資格】

日本国籍を有し、18歳以上で、保有する技能に同じ、53歳以上55歳未満の方(令和2

年7月1日現在)

【試験科目】

口述試験・適性検査・身体検査・小論文

【応募期間】

1月6日(月)から4月10日(金)まで

【試験科目】

4月18日(土)から22日(水)のうち指定する1日

【試験会場】

全国の主要都市で実施します。

【合格発表】

5月22日(金)

【問い合わせ先】

自衛隊島根地方協力本部

☎0852・21・0015

http://www.mod.go.jp/pcor/shinane



「雲南市勤労青少年ホーム」を利用してください!

～木次町にある雲南市勤労青少年ホームについて紹介します～



参加してみませんか?

例年、利用者が集い「ボーリング交流会」や「テーブルマナー教室」を開催し、若者同士の親睦を深め、楽しく学びながら仲間の輪を広げる活動をしています。皆さんの参加をお待ちしています!



勤労青少年ホーム利用者ボランティア活動実施!

11月30日(土)に勤労青少年ホーム利用者の皆さんが、特別養護老人ホームさくら苑(木次町)で体拭き等に使用する布(ウエス)作りのボランティア活動を行いました。このウエスは、市民の皆さんから提供いただいた古着・タオルを体拭き用に切り取ったものです。毎年、勤労青少年ホーム利用者が施設を訪問し、ウエス作りに協力していますので、古着(綿素材)やタオル回収に協力ください。



古着(綿素材)回収に協力ください!

Tシャツ等の「綿素材の古着」や「タオル類」を回収しています。回収したものは福祉施設で体拭き等に使用する布(ウエス)として利用されます。毎年、利用者が施設を訪問し、ウエス作りに協力しています。

勤労青少年ホーム / 〒699-1332 木次町木次1012-1 ☎0854-42-5211

【問】商工振興課 ☎0854-40-1052

木次線に乗ってみよう♪

シリーズ 19

もっとつながる木次線

11月23日(土・祝)、「第2回カモン!かもなか駅まつり&新そば祭り」が加茂中駅周辺で加茂まちづくり協議会の主催により開催されました。

当日は、新そば等のおいしい食べ物に、親子で楽しめるさまざまな体験型講座、ステージではダンスなどのパフォーマンスも上演され、来場された皆さんからは、たくさんの喜びの声が聞かれました。

当日、JR木次線を利用して来場された方には、しみじみやオリジナル缶バッジ、風船など嬉しい特典もあり、約170人の列車利用がありました。

また、「カモン!木次線ウォーキング」も同時開催され、22人の参加があり、加茂中駅から南宍道駅まで約5.3kmの道のりを楽しくウォーキングされ、南宍道駅から加茂中駅まで列車で移動された後、このお祭りを堪能されました。

列車利用は、イベントの楽しい出し物の一部ですので、お祭りの際は、ぜひご家族で木次線に乗ってお出掛けください。



かもなか駅まつりの様子

【問】木次線活用推進協議会事務局(うなん暮らし推進課内) ☎0854-40-1014

マイナンバーカードを使って、コンビニ等で証明書が簡単・便利に取得できます!

令和元年11月11日(月)から、コンビニエンスストアなどのマルチコピー機で雲南市の各種証明書が取得できるようになりました。

取得できる証明書

- ①住民票の写し
- ②印鑑登録証明書
- ③所得証明書
- ④課税(非課税)証明書
- ⑤戸籍証明書

用意するもの

- ・マイナンバーカード(利用者証明用電子証明書搭載のもの)
- ・手数料(①～④:200円、⑤:450円)

利用日時

- ①～④は6時30分～23時
- ⑤は8時30分～17時15分(平日のみ)
- (ともに12月29日～1月3日、メンテナンス時を除く)

利用できる店舗

ファミリーマート、ローソン、イオンリテールなどマルチコピー機設置店

※まだ、マイナンバーカードをお持ちでない方は、ぜひこの機会の取得をお勧めいたします。

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

INFORMATION

チェリヴァホール演劇共催事業 公募プログラム 劇団・体現帝国「障子の国のティンカーベル」

作：野田秀樹 演出：渡部剛己

出演：渡部可奈子（劇団山の手事情社）

大人にならない少年ピーターと、妖精ティンカーベル。舞台上の時空を歪ませ独自の世界を立ち上げる劇団・体現帝国、島根初上陸！

と き 1月4日(土) 15:00～/19:00～
1月5日(日) 11:00～/15:00～

※開場は開演の15分前

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
(2階ホール)

入 場 料 前売3,000円、当日3,500円

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

幸雲南塾2019 最終報告会

今年は「まちの未来に必要な仕組み」について考え、取り組んだ4組のチームが発表します。

と き 1月25日(土) 13:30～17:00

と ころ 雲南市役所本庁舎 2階会議室

参加費 無料

【問】NPO法人おっちらボ ☎0854-47-7339

出雲神楽の夕べ

出演：上多根神楽保存会

市内13の神楽社中が月がわりで登場！

(1月・3月の出演団体が都合により交代になりました)

と き 1月11日(土) 18:30開場 19:00開演
※1月・2月は開演時間が1時間早くなります。

と ころ 古代鉄歌謡館

入 場 料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

第2回 雲南市環境会議

と き 1月19日(日) 9:00～17:00

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
(1階ロビー、3階大会議室)

内 容 環境関係パネル展示、エコドライブ体験など
また、島根県主催の太陽光発電セミナー・相談会を10:00から開催します。(2時間程度)

【問】環境政策課 ☎0854-40-1033

令和2年雲南市消防出初式

と き 1月12日(日) 9:30～式典

11:00～一斉放水

と ころ 三刀屋文化体育館アスナル

【問】防災安全課 ☎0854-40-1027

令和元年度優秀映画鑑賞推進事業

チェリヴァシアター「優秀映画鑑賞会」

叙情的な作風で多くの観客を魅了した木下恵介監督の作品から、戦後日本映画の代名詞とも言える珠玉の作品をお届けします。

■「カルメン故郷に帰る」 1951年/日本/86分(カラー)
1月18日(土) 10:30～

監督：木下恵介

出演：高峰秀子、佐野周二 ほか

■「二十四の瞳」 1954年/日本/155分(白黒)
1月18日(土) 14:00～

監督：木下恵介

出演：高峰秀子、月丘夢路 ほか

■「野菊の如き君なりき」 1955年/日本/92分(白黒)
1月19日(日) 10:30～

監督：木下恵介

出演：有田紀子、田中晋二 ほか

■「喜びも悲しみも幾歳月」 1957年/日本/160分(カラー)
1月19日(日) 14:00～

監督：木下恵介

出演：高峰秀子、佐田啓二 ほか

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
(2階ホール)

入 場 料 各日500円(1日通し券)、高校生以下無料
※無料託児あり(申込締切：1月9日(木))

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.182 2020年1月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・37,820人(−21人)

男 性・・・18,230人(−24人)

女 性・・・19,590人(+3人)

世帯数・・・13,787世帯(+31世帯)

令和元年12月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油に代わり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。